



小郡市立三国中学校だより

# 啐啄同時

令和6年1月10日

第13号

校長 山本 拓

## 「新年を迎えて」～様々なことを自分ごととして～

新年明けましておめでとうございます。まずは、1月1日に起きた能登半島地震でお亡くなりになった方々に哀悼の意を捧げるとともに被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。

今年、お正月を迎え、誰もが気持ちを新たに新年の抱負を語る中、災害や事故などの悲しいニュースが次々と飛び込んできました。当たり前を迎えたお正月が当たり前ではなくなったことで、当たり前の何気ない毎日に心から感謝して過ごすことが大切であることを痛感しました。災害や事故が、遠くで起こっているという他人ごとの意識ではなく、自分たちに今何ができるのか、何をすべきなのか考え、自分ごととして行動することが必要だと思いました。



全国サッカー大会では、地震の影響で地元が大きな被害を受けた星陵高校に対戦相手の市立船橋高校の選手たちが試合前に「力をあわせて乗り越えよう」というメッセージ掲げました。そして、応援に行けなかった星陵高校応援団の代わりに日大藤沢高校、仙台育英高校や名古屋高校、岡山学芸館高校の保護者や部員が来場し、星陵高校を応援しました。また、春高バレーでは、甚大な被害を受けた石川県代表の金沢商業高校の試合に直前の試合を戦った明秀学園日立高校の応援団約50人が残り、金沢商業高校に大きな声援を送りました。このように高校スポーツの世界でも他人ごとで終わらせず、自分に今できる精一杯のことをやる若い人たちの姿勢には見習うべきものがあります。予測不可能なこれからの時代だからこそ、自分ごとの精神は大切であることを感じました。



三国中学校の子どもたちは、きつい思いをしている人に寄り添えるやさしさを持っています。今年1年が、子どもたちにとってかけがえのない素晴らしいものになることを心から願っています。そのために教職員一同、力を合わせて教育活動に励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「赤い羽根共同募金」～旧生徒会拡大執行部のボランティア活動～



12月11日(月)から12月15日(金)までの朝7時55分から旧生徒会拡大執行部のみなさんが玄関前で赤い羽根共同募金を行ってくれました。寒い中、早朝から大きな声で呼びかけをしていただき、本当に頭が下がりました。みなさんのご協力で募金は合計19,645円集まりました。ありがとうございました。

## 「12月25日(月)、26日(火)、1月5日(金) 生徒会リーダー研修会」～三国サミット開催～



12月25日(月)、26日(火)、1月5日(金)の3日間、新生徒会拡大執行部の子どもたちが生徒会リーダー研修会を行いました。今の三国中を見つめて、これからどうあるべきか、どのようにしていかなければならないのか熱心な話し合いを進めました。12月26日(火)は、学校運営協議会のみなさんを招いて、三国サミットを行いました。自転車の乗り方や校則について子どもたちと協議会のみなさんで熱心な議論を進めていました。協議会のみなさんには、大変お忙しい中、朝早くからお越しいただき誠にありがとうございました。

## 「12月18日(月)～20日(水) 2年生修学旅行」 ～子どもたちが創り上げた修学旅行～



2年生の子どもたちは、12月18日(月)から20日(水)まで2泊3日で奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。立候補の子どもたちで結成された修学旅行実行委員会は、修学旅行のために夏休みから準備を進めてきました。忙しい2学期も昼休みなどの隙間時間を利用してこつこつと取組を積み重ね、それぞれの仕事をひたむきに進めてくれました。修学旅行2日目のバス、JR、地下鉄を使って計画した観光地を回る班別自主研修では、観光客が多く予定したバスに乗れないなどの急なアクシデントにも班で最適な方法を考え、話し合い、行動に移すことができ、冷静に対応することができました。子どもたちの力で大きな事故や病気もなく無事に修学旅行を終えることができました。修学旅行の中で印象に残っているのは、夜の旅先で行った実行委員会での子どもたちと和足先生とのやり取りです。「ホテルのスリッパが並べられていない。」という反省に対し、和足先生は「日常の学校でできていないことは、修学旅行中にはなかなかできませんよね。修学旅行を通して自分たちの課題が自分たちで見えてきたのだから素晴らしいことじゃないですか。学校に帰って日々の自分たちの生活を見直していきましょう。」と答えました。修学旅行は単なる学校行事ではなく、学校生活の中の一部で、大切なのはみんなで過ごす日々の学校生活であることという意識を子どもも教師もしっかりと心の中に持って臨んでいる姿に大変感動しました。

## 「地区駅伝大会に向けて」～朝日の中の駅伝部～



1月16日(火)に大牟田市諏訪公園で行われる中体連新人駅伝大会出場に自ら立候補してくれた5名の子どもたちを紹介します。

2年生 野口奈央さん

1年生 西村莉緒さん、田中未来音さん、  
岸川明香里さん、高村凜花さん

この5名は、早朝の寒い中、大会に向けて自分と闘いながらグラウンドを走っていました。朝日が子どもたちを明るく照らし、子どもたちをあたたかく見守っているように感じました。三国中のために自ら立ち上がった子どもたちの健闘を祈ります。

## 「お知らせ」～バスケットボールU-14 筑後地区ジュニアオールスター交流大会～

バスケットボールU-14 筑後地区ジュニアオールスター交流大会が行われ、本校から、男子は末藤大知さん、女子は、木全ももさんと波多江優依さんが出場しています。出場者の中で木全ももさんは、「グローイングプレイヤー賞」を受賞しています。おめでとうございます。そして、出場の皆さんお疲れさまでした。

